



ふれあい

門川町教育研究所では、子ども一人一人の確かな学力の向上をめざして、教育研究や情報発信を行っています。今回は、2月10日（木）に行われた「宮崎県教育研究発表大会」での研究員の発表の様子と「新しい学年をむかえるために、生活や学習などでどのようなことを心がければよいか」という内容にしました。是非、これからの家庭教育や子育てにお役立てください。

宮崎県教育研究発表大会

今回は、教育研究所の発表の様子を紹介します。教育研究発表大会には、400名以上の先生が集まり、熱心に研究・協議を行いました。

門川町教育研究所は、学校や関係組織が力を合わせて取り組んでいる「学力向上プラン」についての研究・実践を発表しました。

プラン1 学習の定着確認と習熟度に応じた指導

プラン2 ドリル学習の効果的な指導

プラン1は、一人一人の子どもが、何がわかって、何がわからないのかをしっかりとつかんで指導しよう、というものです。プラン2は、繰り返し学習（ドリル学習）で鍛えて、しっかりできるようにしよう、というものです。

6名の研究員が役割を分担して発表したり、会場からの質問に答えたりと、熱心に研究発表に取り組みました。発表を聞いた参加者からは、「これからの指導に生かします。」「大変勉強になる研究発表をありがとうございました。」「という声がたくさん寄せられました。



研究発表する長友研究主任



約400名が参加した開会行事



寄せられた
声の紹介

小テストやドリル学習などはもちろん普段からよく行っているの、興味をもって聞くことができました。

ただ、自分がやっているやり方をもう少し考えて、きちんと効果のあるものにしなければなあと思いました。

小テストの活用によって学力向上を図ったり、習熟度に応じた指導の工夫について、よく研究されていて参考になりました。

また、ドリル学習の進め方については、準備は本当に大変だと思いますが、子どもたちの力を伸ばすという点において、とても必要な活動だと思います。今後の自分自身の活動に取り入れていきたいと思っています。



寄せられた
声の紹介

新しい学年をスタートするために大切な、4つのポイント

(新学期を迎えるために、保護者が心がけたいポイントを4つ紹介します)

ポイント1 新学年の目標をもっていると、やる気が出ます！



アドバイスのポイント

新しい学年に向けて、楽しさを話したり、親の体験を話したりして、子どもに期待をもたせるようにしましょう。

そして、その中から、どんなことがしたいか、どんなことをがんばりたいかなど、小さなことでも目標をもたせるようにしましょう。

ポイント2 心身ともに健康でいると、元気に乗り切れます！



アドバイスのポイント

新しい学年を迎える4月は、心身ともにつかれやすい時期です。日頃の子どもの心身の変化を見逃さず、こまめに声をかけましょう。

特に、心の変化は身体の変調として表れますので、その小さなサインを見逃さないようにしましょう。

ポイント3 春休みも勉強を続けていると、新しい授業が楽しくないです！



アドバイスのポイント

春休みは、宿題も課題も出ないこともあり、勉強がとぎれがちになる時でもあります。

自分で勉強を続けていると、新学期の授業にスムーズになじむことができ、新しい授業が楽しくなります。これまでのテストや問題集などを中心に、今の学年の復習などをさせましょう。

ポイント4 早起き・早ね・朝ご飯を続けると、いつ新学期が始まってもOKです！



アドバイスのポイント

春休みは、卒業や進級で学校から離れ、一番生活が乱れて問題が起きやすい時です。

早起き・早ね・朝ご飯などのこれまでの習慣をくずさないように声をかけましょう。

また、この一年間使った学習道具や教材などを整理して、新学年に必要なものを準備させましょう。

教育研究所からのメッセージ

子どもたちが楽しみにしている新しい学年は、4月から始まるのではなく、春休みから始まると言ってもよいのではないのでしょうか。**春休みは、先生の手が届きにくいので、お父さんやお母さんが先生です。**

春休みの過ごし方を子どもとよく話し合い、目配り、気配りをわすれず、すぐそこに来ている新しい学年を迎えましょう。

お父さん・お母さん子育てで悩んでいませんか？

困った時、迷った時は、
教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）

6 3 - 1 5 6 6

~~~~~キリトリセン~~~~~

\* ご意見やご感想がありましたらお寄せください。（担任まで）